

マレーシア・ダナムバレイ保護区における オランウータンの長期調査を基盤とした、 普及啓発と観光復興支援

活動地域  マレーシア



オランウータンの大人メス

課題

ダナムバレイ地域に生息するオランウータンを、長期生存可能な個体群として維持する。

目標

地元に関連組織からの理解と協力を得ながら、ダナムバレイ地域に生息するオランウータンの生息密度を調べるモニタリング調査を毎月行う。



今後の展望

ダナムバレイでは、外国人の渡航制限によってエコツアー事業が壊滅的なダメージを受けた。その損害は、1～2年程度で元に戻るものではない。今後は、オランウータンの調査と平行して、現地の観光業を支援する。

つづける助成

1年目

調査研究

活動内容と成果

2021年度は、現地スタッフがオランウータンの生息密度と果実量の調査をほぼ毎月行い、個体数や食物資源に大幅な変化がないことを確認できた。しかし、新型コロナウイルスの影響により、今年度も、研究者がマレーシアに渡航することはできなかった。海外で活動できない分は、オンラインを使った普及活動に切り替えて積極的に行った。ホームページでは、オランウータンの情報提供や本の紹介、YouTubeによる動画を配信した。オンライン講演会は、NPO主催によるバーチャル動物園ツアーやトークイベントなどを計3回行った。



オンライン講演の裏方

生息密度調査の回数 **10**か月

ホームページ閲覧数 **82,143**回

今年度計画の達成度 **80**%

目標達成度 **30**%

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

保護区で働くスタッフが少なくなり、生活のインフラ、例えば電気やWi-Fiなどの使用が大幅に制限され、生活が不便になった。

■工夫した点

充電式の機材を使用したり、機材の予備を増やすことで、対処した。今後は、蓄電器などの購入を検討している。

〒168-0064

東京都杉並区永福町四丁目
5番1号

電話：03-5932-4618

E-mail：info@orangutan-research.jp

HP：https://www.orangutan-research.jp/

